※令和４年度以降入学生用

学校番号	1203

令和８年度　理科

教科	理科	科目	環境科学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科科目を超えた社会的な関心が高い環境問題として、地球温暖化やオゾン層の破壊、原子力発電所の放射線問題などを取り扱う。また水質汚染や食料問題、薬物乱用についてなどその原因と対策を考えていきます。

自分で興味関心のあるテーマについて調べて情報を整理し、パワーポイントで発表することもあります。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・日常生活の中で起こるさまざまな自然現象に興味をもち，その法則性について考える態度をもつことで知識を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
・環境への関心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，生物学的に探究する能力と態度を身につけ、各環境問題に対する解決法を模索することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・生物学や自然学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的な自然観を養い豊かな知性を育めるような取り組む姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	・環境に関する身近な事物・現象を通して、現代の人間生活と自然の関連性についての知識を身につけ、これからの自然と人間生活のあり方について理解する。	・環境に関する身近な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験などを行うとともに、これからの自然と人間生活とのかかわり方について科学的・論理的に思考し、判断する。また、自らの考えを的確に表現する。	・環境に関する身近な事物・現象に関心や探究心をもち、科学的な視点・考察力を養うとともに、自然に対する関心を高める態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	地球温暖化	・地球温暖化の仕組み ・温室効果ガス ・世界の地上気温の経年推移 ・地球温暖化に関する IPCC の 気温上昇・海面上昇の予測 ・地球温暖化の影響	a:地球温暖化の仕組みとその影響について、理解している。 b:設定された課題について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:地球温暖化の仕組みとその影響について興味・関心を持って学習に取り組み、科学的な態度を身につけようとしている。	プリント	プリント プレゼンテーション	観察等 振り返りシート
	外来生物	・外来生物の概要 ・外来生物の侵入経路 ・外来生物による影響 ・外来生物規制のための対策	a:身近な外来生物について、理解している。 b:設定された課題について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:身近な外来生物について興味・関心を持って学習に取り組み、科学的な態度を身につけようとしている。	プリント	プリント プレゼンテーション	観察等 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

二学期	食糧問題	・飢餓の現状 ・飢餓の原因 ・各国の取り組み ・個人でできる取り組み	a:食糧問題について、理解している。 b:設定された課題について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:食糧問題について興味・関心を持って学習に取り組み、科学的な態度を身につけようとしている。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート
	水質汚染	・水質汚染のメカニズム ・生活排水の現状 ・水質汚染の影響 ・水質汚染対策の取り組み	a:水質汚染のメカニズムと現状について、理解している。 b:設定された課題について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:水質汚染の影響や取り組みについて興味・関心を持って学習に取り組み、科学的な態度を身につけようとしている。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート
三学期	薬物問題	・人間生活における薬物の影響 ・薬物の種類と作用 ・薬物乱用に対しての各国の取り組み	a:人間生活における薬物の影響や作用について、理解している。 b:薬物の必要性や影響について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:薬物の影響や取り組みについて興味・関心を持って学習に取り組み、科学的な態度を身につけようとしている。	プリント	プリント	観察等 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度